

各 位

2022年2月22日
株式会社インプレス**課題解決に役立つフレームワークの解説書
『デザインスプリント』を2月22日（火）に発売**

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、意思決定のスピードを加速させる課題解決メソッドについて解説した書籍『デザインスプリント 最短で最良の答えを導く実践フレームワーク（できるビジネス）』を2022年2月22日（火）に発売いたします。

**■決めるべきことを決めて正しく解決する「デザインスプリント」の実践書**

現代は、さまざまなサービスや製品が次々に現れています。そんなときに、度重なる会議を通して決めることが次の会議の日程だけでは、成功への機会損失といっても過言ではありません。何かを決めるときに、「決めるための方法を探す」のではなく、「どれが最適解か」に注力するために、本書は「デザインスプリント」を提案します。

「デザインスプリント」とは課題解決のアイデアを短時間でテスト・検証するために使われる手法（フレームワーク）です。シリコンバレーで生まれ、デザイン思考をベースに進化を遂げてきました。参加メンバーは5日間という制限時間の中で、連続したワークショップを通じ、アイデアを出し、試作品を作り、ユーザーテストを行い、その結果を元に意思決定することで、最短で最良の答えを導き出します。

■リモート環境下でのやり方やカスタマイズ法も解説

本書は、2019年刊『実践 スタンフォード式 デザイン思考 世界一クリエイティブな問題解決』（ISBN:978-4-295-00732-6）著者による、「デザインスプリント」の実践書です。

著者がこれまで学んできたデザイン思考・デザインスプリントのメソッドに、アジアの文化や考え方を加えたデザインスプリントの始め方・進め方を丁寧に解説しています。また、リモート環境下での効果的なやり方や、目的や日程に合わせたカスタマイズ法も紹介しています。


〈本書はこんな人におすすめです〉

- ・デザイン思考やデザインプリントに興味がある人
- ・デザインプリントを実践してみたい人
- ・今までの意思決定のやり方を変えたい人
- ・新しいアイデアやサービスを生み出したい人
- ・チームビルディングの手法を学びたい人

〈目次〉

- 第1章 デザインプリントとは何か
- 第2章 押さえておきたい大切なポイント
- 第3章 デザインプリントの進め方
- 第4章 目的に応じたアレンジレシピ
- 第5章 デザインプリントを活用した組織づくり
- 第6章 コミュニケーションと未来の働き方

■紙面イメージ



デザインプリントとは

この章では、デザインプリント、そしてデザインと「デザイン思考」についてお話しします。「はじめに」では方法論と云いましたが、デザインプリントは、アイデアを出すためのブレインストーミングや意思決定の方法など、順序立てたワークショップの構成・やり方であり、1つの「型」(フレームワーク)であり、課題解決のツールです。

オリジナル版の構成を見てみると、

- 連続5日間のワークショップを実施
- 例えば社長やCEOといった、意思決定者を必ず参加させる
- 参加者は変更も途中抜けも原則NG
- テーマに関連するステークホルダーから多様性のあるチームを作る
- 時間制限のあるワークショップを連続して行う
- 試作品(プロトタイプ)の制作とユーザーテストを実施する

- ユーザーフィードバックを元に、実装するアイデアを決定する

といった特徴を持っています。

GV (旧Google Ventures) はデザインプリントを活用することで、起業家もないスタートアップや成長曲線が衰え始めた企業などに対し、「進むべきビジネスの方向はどこか」という意思決定を短期間に促し、企業やプロダクト・サービスの「次の一手」を決める方法として大きな成果を挙げてきました。

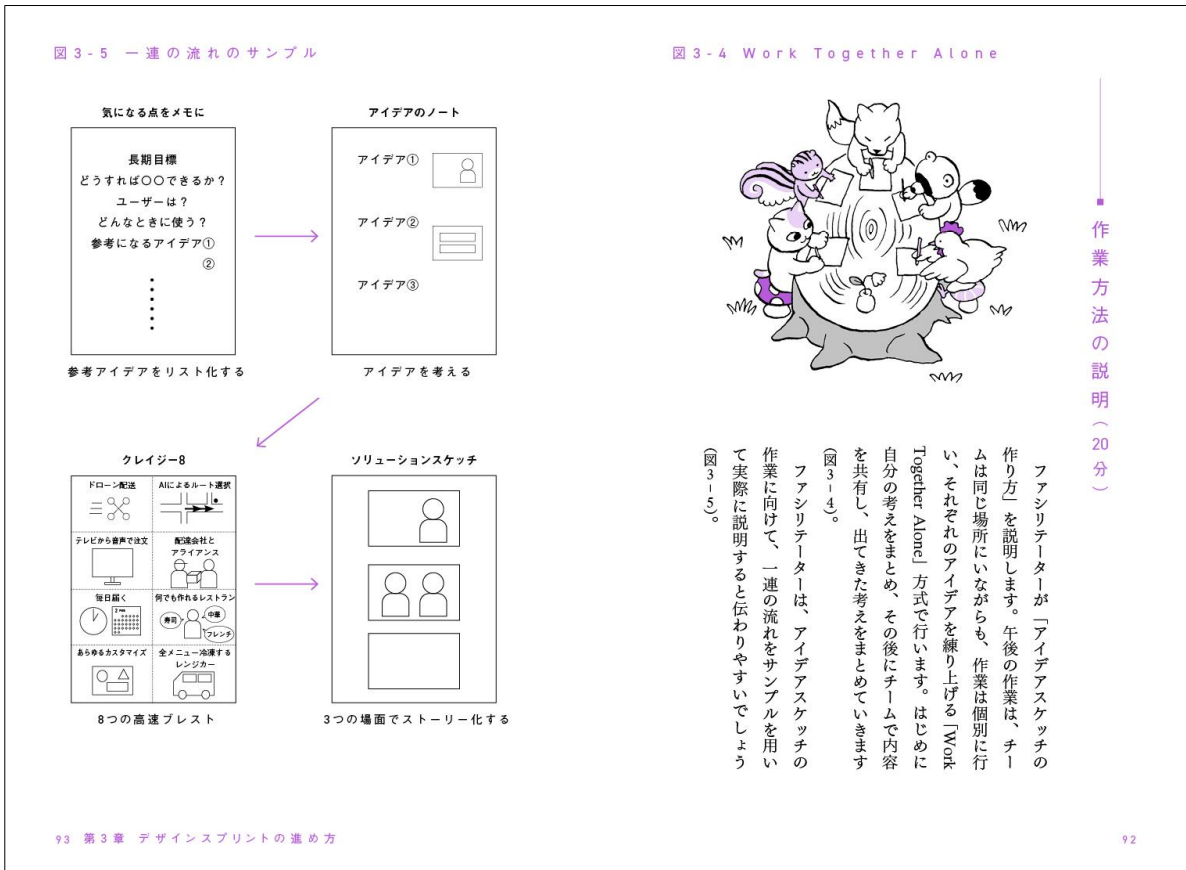
現在ではGVだけではなく、Googleのプロダクト開発にも活用され、デザイン思考のよりに共通のスキルセットとしても使われています。

また、世界でも多くのデザインコンサルタントや企業がデザインプリントを用いたワークショップを開催したり、手法を学ぶ機会を提供しているとともに、Google自身が提供しているUXデザインを学ぶオンラインコース「Foundations of User Experience (UX) Design (<https://www.coursera.org/learn/foundations-user-experience-design>)」でもデザインプリントが用いられており、2021年10月の段階では25万人以上がこのコースに登録しています。

なぜ、デザインプリントはここまで評価され、Googleをはじめ多くの企業で使われているのでしょうか。そのポイントは「ステークホルダーを集めて制限時間内に決定する」「試作品を作る」そして「テストを行い、フィードバックを確認する」というプロセスから生ま

15 第1章 デザインプリントとは何か14

デザインプリントとは何か、どうやって実施するのかについて詳しく解説しています。



具体的なやり方やポイントを、図やイラストを用いて丁寧に解説しています(イラスト:伊藤ハムスター)。

■書籍の詳細



書名: デザインプリント 最短で最良の答えを導く実践フレームワーク (できるビジネス)

著者: ジャスパー・ウ

発売日: 2022年2月22日(火)

ページ数: 224ページ

サイズ: 四六判

定価: 1,760円(本体1,600円+税10%)

電子版価格: 1,760円(本体1,600円+税10%) ※インプレス直販価格

ISBN: 978-4-295-01337-2

◇Amazonの書籍情報ページ:

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295013374/>

◇インプレスの書籍情報ページ:

<https://book.impress.co.jp/books/1120101153>

■著者プロフィール

ジャスパー・ウ (Jasper Wu)

スタンフォード大学による「d.school」でデザイン思考を学び、デザイン思考のワークショップファシリテーターとしてキャリアをスタート。

株式会社メルカリを経て、株式会社 U-NEXT では CXO を務めた。またプライベートでは「増し増し.inc」を立ち上げ、「Unlock your creativity」をテーマにデザインワークショップやトレーニングなどを行っている。著書に『実践 スタンフォード式 デザイン思考 世界一クリエイティブな問題解決』。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 7,500 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証 1 部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL : <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。